

令和8年度事業計画（案）

1 協議会の開催

事業の実施について協議（年4回程度を予定）

2 事業の実施

事業	内容
市街地循環バス （あやめバス） ＜中央ルート＞ H18.11～運行開始 ＜東西ルート＞ R7.6～運行開始	（1）市街地を循環するバスの運行 [継続]
	（2）動態調査の実施 [継続] 1週間の便別、停留所別の乗降状況調査を年4回（4月、7月、10月、1月）実施（新潟交通観光バス株式会社新発田営業所）
	（3）利用実態調査の実施 [継続] 利用実態を把握するための乗降調査を実施（7月、1月）
	（4） 【重点取組】 総合的な運行の見直し・再編 【新規】 市街地及び周辺地域からの市街地運行の利便性向上を目的として、中央・東西ルートの総合的な見直し・再編を行う （例）中央・東西ルートへの直通運行、一部の商業施設付近への延伸等
川東地区公共交通 H26.4～運行開始	（1）川東地区と市街地を結ぶコミュニティバスの運行 [継続]
	（2）動態調査の実施 [継続] 1週間の便別、停留所別の乗降状況調査を年4回（4月、7月、10月、1月）実施（新潟交通観光バス株式会社新発田営業所）
	（3）運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討
松浦地区公共交通 R3.4～本格運行	（1）松浦地区と市街地を結ぶコミュニティワゴンの運行 [継続]
	（2）運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討
豊浦地域公共交通 R3.10～運行開始	（1）豊浦地域と市街地を結ぶコミュニティバス・ワゴンの運行 [継続]
	（2）運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討
五十公野～赤谷地区公共交通 R5.5～運行開始	（1）五十公野～赤谷地区と市街地を結ぶコミュニティバス・ワゴンの運行 [継続]
	（2）運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討 ・増便やダイヤ変更等の実証運行結果を検証
加治川地域公共交通 R5.11～運行開始	（1）加治川地域と市街地を結ぶコミュニティワゴンの運行 [継続]
	（2）運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討 ・増便やルート統合等の運行見直しを検証

紫雲寺地域公共交通 R6.5～運行開始	(1) 紫雲寺地域と市街地を結ぶコミュニティバス・ワゴンの運行 [継続]
	(2) 運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討 ・利用者数の目標数値を設定
佐々木地区公共交通 R7.5.20～運行開始	(1) 佐々木地区と市街地を結ぶコミュニティバス・ワゴンの運行 [継続]
	(2) 運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討 ・増便や運行時間帯の変更等の運行見直しを検証
地域公共交通利便 増進実施計画	(1) 【重点取組】 地域公共交通利便増進実施計画の策定 【新規】 国庫補助金を活用し、市街地循環バス（あやめバス）の総合的な見直し・再編を行うため、地域公共交通利便増進実施計画を作成
	(2) 【再掲】【重点取組】 総合的な運行の見直し・再編 【新規】 市街地及び周辺地域からの市街地運行の利便性向上を目的として、中央・東西ルートでの総合的な見直し・再編を行う (例) 中央・東西ルートへの直通運行、一部の商業施設付近への延伸等
バス運行状況システム（バスどこ?）	(1) 新発田市内のコミュニティバスの位置情報発信 [継続] 【対象路線】 市街地循環バス（あやめバス）、川東コミュニティバス、菅谷・加治コミュニティバス、まつうら号、本田・天王号、中浦・荒橋号、あかたに号、かじかわ号、しうんじ号、ささき号 市ホームページのほか、専用端末（イオンモール新発田）、市公共施設内のデジタルサイネージ（新発田駅前複合施設（イクネスしばた）、市役所本庁舎（ヨリネスしばた））でバス位置情報を表示
	(2) キャッシュレス決済システムの運用 [継続] バス運行状況システムと連携したシステムを運用。システムの安定性を確保し、利用者の利便性を向上
オンラン予約システム	○新発田市内のコミュニティバスのオンライン予約システム運用 [継続] 【対象路線】 まつうら号、本田・天王号、中浦・荒橋号、あかたに号、かじかわ号、しうんじ号、ささき号
利用促進	○高齢者に向けた取組 (1) 他課・地域の取組との連携 [継続] 地域や老人クラブ等が主催する各種教室等において、バスの乗り方等をわかりやすく説明する等の啓発活動を実施
	○学生に向けた取組 (2) 中学生向けチラシの作成、配布 [継続] 通学に利用可能なバスを紹介するチラシ等を作成、市内中学3年生に配布

	<p>○地域全体に向けた取組</p> <p>(3) 乗り方教室の実施 [継続] 新発田市版デマンド方式を導入している路線を中心に地域と協力しながら乗り方教室を実施し、利用促進を図る</p> <p>(4) 各種イベントと連携した PR 活動 [継続] イベントにおけるパネル展示や車両展示などによる PR 活動の実施</p> <p>(5) コミュニティバスの利用促進 [継続] バスの利用を促すチラシの配布、わたしの時刻表の配布や、バス待合所、商業施設等に時刻表の設置など沿線住民に向けた取組を検討</p> <p>(6) 市街地循環バス（あやめバス）の利用促進 【新規】 無料デー等の実施を検討</p> <p>○市内外の利用者に向けた取組</p> <p>(7) 経路探索サイト等へのバス時刻等の情報掲載 [継続] 市内外のバス利用者の利便性向上を図るため、GTFS データを作成し、経路探索サイト（株ナビタイムジャパン）や Google マップにコミュニティバスの情報データを掲載</p>
車両更新計画	<p>○車両の老朽化に伴う更新計画 [継続] 使用年数が経過するにつれ、修繕費が大きくなっていくため、15 年を基本に計画的に車両の更新を検討</p>